

INTERVIEW

建築技術職の仕事

富士市役所で働く建築技術職員は、いま、どのような仕事に取り組み、どのようなキャリアを積んでいるのかを紹介します。

職員紹介

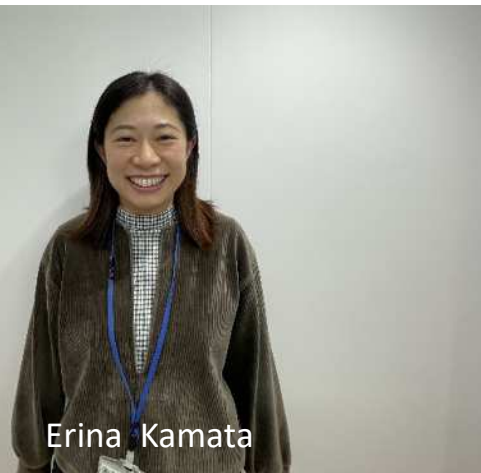
公共建築物保全業務

安全・安心な公共施設をつくる

釜田 恵理菜

建設部 施設保全課

建築担当 上席技師



Erina Kamata

現在の仕事

施設保全課は、公共建築物の保全業務を行う部署です。小中学校や保育園・幼稚園、病院などの新築や改修、解体工事を担当しています。意匠の設計、積算、工事監理を設備担当職員と協力しながら行っています。

今までの思い出のある仕事

一つ目は、病院のエントランスホールの天井改修工事です。病院を通常営業しながら天井の工事をしなければならなかったので、天井躯体から作業床を吊下げる吊足場という特殊な足場を採用しました。当課では経験したことのない工事でしたが、足場が出来ていく過程を確認でき大変勉強になりました。

二つ目は、体育館の改修工事です。バリアフリーに対応するため、新たにスロープを作る必要がありましたが、既存の体育館と、どうつなげるか、勾配、天井高など、既存と新設部分の取り合いを綿密に考える必要がありました。現場で設計のとおりにならないこともあります、考えたものが形になった時は感慨深いです。

やりがいを感じる時

小学校のトイレの改修工事をした時です。小中学校のトイレはまだ古いところが多いです。工事後、学校に引渡した際に先生方から「きれいになって、嬉しい」と言っていただけたり、直接ではありませんが改修したトイレを児童が「ホテルみたい」と言っていたよと聞いた時は嬉しかったです。物件によっては、設計から工事の終了まで1年ほどかかるものもあるので、すべて終わった時は達成感を感じます。

これから富士市で働く建築技術職員に伝えたいこと

市役所という堅いイメージがあるかもしれませんが、働いている職員は明るい人が多く、楽しく仕事をしています。

経歴

入庁

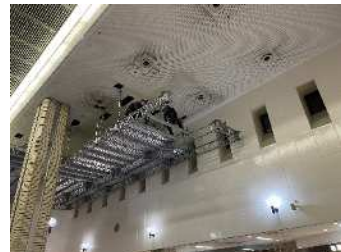
2016 都市整備部 建築指導課
(まちなみ整備担当 技師補)

2019 建設部施設保全課
(建築担当 技師)

現職

2024 建設部 施設保全課
(建築担当 上席技師)

富士市立中央病院エントランスホール
特定天井改修主体工事



富士市東球場バックスクリーン改築工事



INTERVIEW

建築技術職の仕事

富士市役所で働く建築技術職員は、いま、どのような仕事に取り組み、どのようなキャリアを積んでいるのかを紹介します。

職員紹介 都市計画業務 快適なまちづくり計画

佐野 晴敏
都市整備部 都市計画課
都市政策担当 主査



Harutoshi Sano

現在の仕事

住みやすい・住み続けたいと思える都市を目指し、都市計画の現状を分析・検証したり、将来の都市構造を検討したりしています。また、災害後のまちづくりをどのようにしたいかなど地元の方と一緒に考えています。

今までの思い出のある仕事

建築技師は、様々な公共建築物に携わります。

なかでも、教育総務課での岩松小学校校舎改築事業や吉原第二中学校体育館改築事業は、基本構想から携わることができたため、とても思い出があります。

また、施設建築課・施設保全課では、富士南まちづくりセンター新築事業や富士川第二小中一貫校建設事業に設計から完成まで携わったことから、実際に使われている様子を見るととても達成感を得ることができます。

建築技師として、被災地の支援業務に従事したこともあります。私は、派遣職員として熊本地震の応急危険度判定や広島県呉市での水害家屋の被害調査、石川県能登半島の被害調査に携わりました。災害時に少しでも他市町の力になったことは、貴重な経験となりました。

やりがいを感じる時

新築工事や改修工事などが完成し、実際に使用された方から、「ありがとう」や「使いやすい」などの感謝の気持ちを伝えられたときは、とても関わって良かったと感じます。

これから富士市で働く建築技術職員に伝えたいこと

身近にある公共建築物や市内の建築物など、さまざまな建物に携わります。建築物に興味があればぜひ一緒に働きましょう。

経歴

入庁
2003 建設部営繕課
(第一担当 技師補)
2004 (第一担当 技師)
2008 都市整備部建築指導課
(審査指導担当 技師)
2011 (審査指導担当 上席技師)
2012 教育総務課
(施設担当 上席技師)
2015 建設部施設建築課
(建築担当 上席技師)
2017 建設部施設保全課
(建築担当 主査)
現職
2022 都市整備部都市計画課
(都市政策担当 主査)

体 育 館 建 設 現 場



石 川 県 能 登 半 島 災 害 派 遣

